

戸塚センター

横浜市第3号ESCO事業者を募集！！

市内企業
の参画が
必須条件

～本市初の自己資金型 ESCO 事業～
～9月6日より公募開始～

導入理由

- 横浜市第3号 ESCO 事業として戸塚センターに自己資金型の ESCO 事業を導入します。
- 戸塚センターは、図書館及び地区センター、公会堂からなる複合建物で、1978年に竣工したものです。竣工後27年が経過し、設備機器類が更新時期にきており、省エネルギー、光熱水費の削減が課題となっていました。
- 平成16年度策定の「公共建築物 ESCO 事業導入計画」において、戸塚センターは自己資金型 ESCO 事業のモデル事業として位置付けられており、自己資金型 ESCO 事業として老朽化した設備機器類の更新、改修とともに省エネルギー化と光熱水費の低減を図るものです。

公募の特色

- 自己資金型 ESCO 事業は、省エネルギー改修に係る初期投資を本市が負担するため、光熱水費の削減額が小さい建物でも ESCO 事業の実施が可能となります。ただし、予算成立が条件となります。
- 民間資金型と同様に、事業者は市に対して省エネルギー効果及び光熱水費の削減を保証します。
- 提案にあたっては、省エネルギー率10%、二酸化炭素排出削減効果10%以上の削減、光熱水費は現在2800万円/年かかっていますが、その内、200万円/年以上の削減を前提にしています。
- さらに、市内企業の参加が必須で、市内企業が参加グループの一員となることを条件とする募集です。積極的な応募を期待しています。
※募集要項の「応募者の役割」において、「建設役割の構成企業のうち最低1社は、横浜市内企業とする。」と記載し、より多くの市内企業の参加を期待しています。
- 募集要項を下記にて配布します。また、ホームページでも公表します。

連絡先：まちづくり調整局公共建築部保全推進課省エネルギー推進担当
横浜市中区尾上町二丁目18 YSビル3階 Tel 671-3996

<http://www.city.yokohama.jp/me/machi/archi/esco/index.html>

スケジュール

- 公募スケジュール
- ・ 公募：H17.9.6～9.15(参加表明)
- ・ 事業者選定：H17.12
- ・ 議会承認：H18.2
- ・ 本契約：H18.9
- ・ 工事完了：H19.3
- ・ ESCOサービス契約：H19.4～

施設概要

- 戸塚センター概要
- ・ 所在地：横浜市戸塚区戸塚町127
- ・ 主要用途：図書館、地区センター、公会堂
- ・ 敷地面積：5,234.83 m²
- ・ 建築構造：RC造地下1階地上4階
- ・ 延床面積：7,916.6 m²
- ・ 建物竣工年：1978年

◆今後の本市 ESCO 事業の進め方

16年度に策定した「横浜市公共建築物 ESCO 事業導入計画」に基づき、年に2件程度の公募を実施し、積極的に ESCO 事業を推進して行きます。

◆今までに実施した施設

モデル事業：済生会横浜市南部病院
 第1号事業：新横浜地区3施設
 横浜総合リハビリテーションセンター
 障害者スポーツ文化センター横浜ホール
 横浜市総合保健医療センター
 第2号事業：松風学園

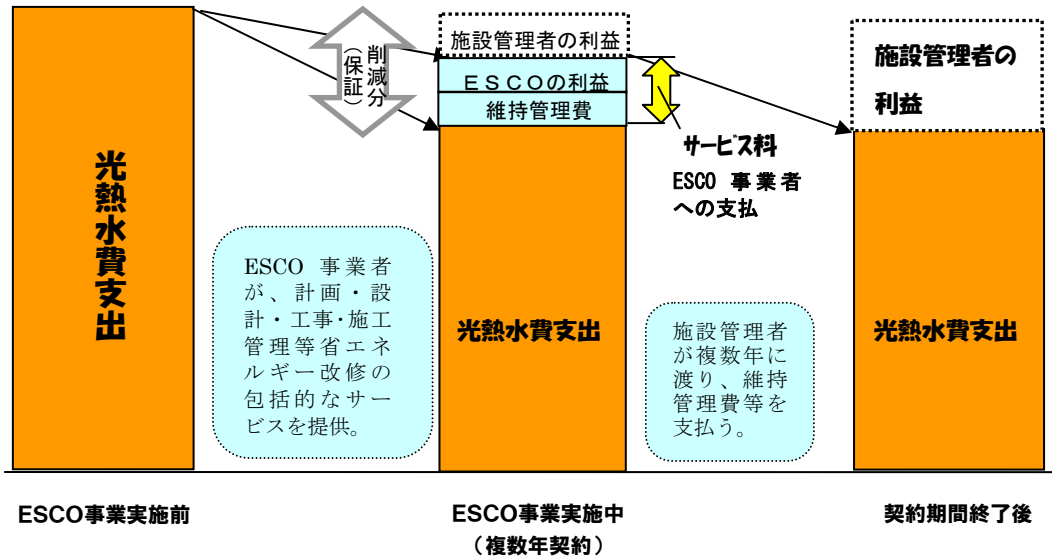
◆自己資金型 ESCO 事業の仕組み

ESCO 事業とは、既存施設の設備改修において、省エネルギー化と維持管理費の低減を図るため、民間事業者が計画・工事・管理・資金調達等包括的なサービスを提供し、従前の環境を低下させることなく省エネルギー化を行い、その結果得られる効果を保障する事業です。

自己資金型の事業では、省エネルギー改修に係る初期投資を市が行います。しかし、ESCO 事業者は市に対して省エネルギー効果を保証し、光熱水費の削減を実現します。市はその削減保証とその実現に対する報酬を ESCO サービス料として事業者に支払います。

※ESCO=Energy Service Company の略称です。

ESCO 事業の経費と利益配分



ESCO 事業方式

